

11月 給食だより



※牛乳は毎日つきます。

※献立は物資の都合により変更することがあります。

鳥海学校給食センター

月	火	水	木	金
<p>20日 ごはん さばのみそ煮 切り干し大根の炒め煮 すまし汁</p>	<p>14日 チキンカレー 元氣サラダ みかんゼリー</p>	<p>15日 わかめごはん とじ肉のから揚げ ポテトサラダ だまごヌーヌ</p>	<p>16日 ごはん さんまの塩焼き ひじきの炒め煮 せんべい汁</p>	<p>17日 ささみの ヤンニョウチキン 塩チタムル トックヌーヌ</p>
<p>21日 ごはん つくね おひたし とん汁</p>	<p>22日 焼きそば どうぶのうま煮 ヨーグルト</p>	<p>23日 ごはん タンポリーチキン ビーフソテー わかめのみそ汁</p>	<p>24日 ふるさと牛丼 (秋田由利牛入り) ツチあえ なめこのみそ汁 鳥海りんご</p>	
<p>27日 795kcal ごはん (ひとめぼれ) 秋田どっさりハンバーグ (きのこソース) 秋田の豆サラダ こまつなのみそ汁</p>	<p>28日 875kcal ごはん (つぶぞろい) だまご焼き (秋田県産だまご使用) とんぶりあえ きりたんぽ汁</p>	<p>29日 750kcal ホットドック (秋田県産ケインナー) コーンサラダ 白菜のクリームヌーヌ 秋田県産ブルーベリー のゼリー</p>	<p>30日 725kcal ごはん (めんこいな) ハタハタフライ たくあんあえ 鳥海わらびのみそ汁</p>	<p>31日 845kcal ごはん ぎょうざ ぶた肉とキャベツの みそ炒め 中華コーンヌーヌ</p>

11月24日～30日は、全国学校給食週間です!

日本の学校給食は、明治 22 年、山形県鶴岡町 (現：鶴岡市) の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。

戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和 21 年にアメリカの支援団体「LARA (アジア救済公認団体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年 1 月から学校給食が再開されることになりました。昭和 21 年 12 月 24 日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和 25 年度からは、冬季休業と重ならない 1 月 24 日～30 日までの 1 週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。

学校給食の移り変わりをみてみよう!

<p>明治22年</p> <p>私立忠愛小学校で提供されたと思われる給食。</p>	<p>戦後(昭和20～30年代)</p> <p>支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。</p>	<p>現在</p> <p>地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。</p>
--	--	--

秋田ふるさとメニュー

～秋田県のおいしい食べものを味わおう～

秋田のおいしいもの紹介



「秋田由利牛」

農家の熱心な健康管理のもと、自然豊かな環境でのびのびと育った肉質の良さなどから注目されています。

「秋田どっさりハンバーグ」



秋田県産の豚肉と米粉を使用したジューシーなハンバーグ。由利本庄産のしいたけやしめじが入ったソースでいただきます。

「とんぶり」



とんぶりはホウキグサの実で、秋田県の伝統野菜のひとつです。生産量は秋田が日本一で、「畑のキャベツ」といわれています。

「ハタハタ」

「秋田名物」八森



ハタハタ〜』と民謡の歌詞にもありますが、ハタハタは秋田県を代表する食べもので、昔はたくさんとれました。給食では先月とれたハタハタをフライにします。